

路地百選推薦書

推薦者氏名：田辺陽子

推薦する路地（のまち）の名称	杉並区梅里の社寺地の路地
所在地	東京都杉並区高円寺南・梅里・堀ノ内

【推薦する理由（路地のよいところ）】

住宅の密集する杉並区とは思えない静かな社寺地。江戸から大正時代の社寺の郊外移転等により、JR中央線高円寺駅から東京メトロ丸の内線新高円寺駅一帯の当該地には、多くの社寺が集まっている。駅から商店街の雑踏を抜けると、住宅地の中に築地塀に囲まれた大きな空間が次々に現われる。梅里・堀ノ内は、人も少なく静かなエリアなので、京都の路地を散歩しているような気分になれる。

高円寺南2丁目松応寺山門



梅里1丁目 本仏寺の路地



堀ノ内3丁目修行寺の路地



梅里1丁目真盛寺の築地塀



路地の まちの 概要	面積	約	h a	路地の延長	約	m
	まちの成り立ち、特色等	修行寺の場合：寛永3年（1626）、麴町に開創。江戸市街整理のため赤坂一ツ木へ移転後、明暦の大火（1657）後の幕府の防火対策のため、拝領地をもって市ヶ谷谷町（現新宿区富久町）等に移転。さらに、都市計画を進める東京市が明治36年（1903）に市内寺院へ示した方針もあって、大正元年（1912）に当該地に移転。昭和20年（1945）に空襲を受け、建物すべてが焼失したが、のちに再建。（杉並区教育委員会より抜粋）				

※路地のまちの概要は記入できる範囲で結構です。それぞれの枠の大きさは各自で調整願います。